

岡山大学病院 周術期管理センター 公開セミナー

日 時：2020年2月8日（土）12：30～17：00

場 所：総合診療棟西棟5階

第13～15カンファレンスルーム

テーマ：チームで行う周術期管理 術後せん妄対策ワークショップ

講義	<p>「臨床に役立つ！せん妄の知識とスキル」 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 精神神経病態学 助教 井上真一郎先生</p>
ワークショップ	<p>グループワーク 症例1：術後せん妄への対応 症例2：せん妄の発症予防と重症化予防</p> <p>ミニレクチャー 「せん妄の発症予防と重篤化回避～薬剤師の観点から～」 岡山大学病院 薬剤部 主任薬剤師 江角悟先生</p> <p>「認知症ケアについて」 岡山大学病院 看護部 認知症看護認定看護師 山本昌子先生</p> <p>【ロールプレイ：せん妄パンフレットを用いた説明】</p> <p>「よくある質問への対応ポイント」 岡山大学病院 周術期管理センター 副看護師長 田村利枝先生</p>



岡山大学病院 周術期管理センター 公開セミナー「チームで行う周術期管理 術後せん妄対策ワークショップ」を開催いたしました。参加者は9施設39名で、そのうち2施設4名の方が県外から参加されました。

始めに、岡山大学大学院医歯薬総合研究科精神神経病態学助教 井上真一郎先生より、「臨床に役立つ！せん妄の知識とスキル」と題し、せん妄の診断と評価について、せん妄の3因子、せん妄の評価ツール、せん妄の薬物療法、せん妄の非薬物療法につ

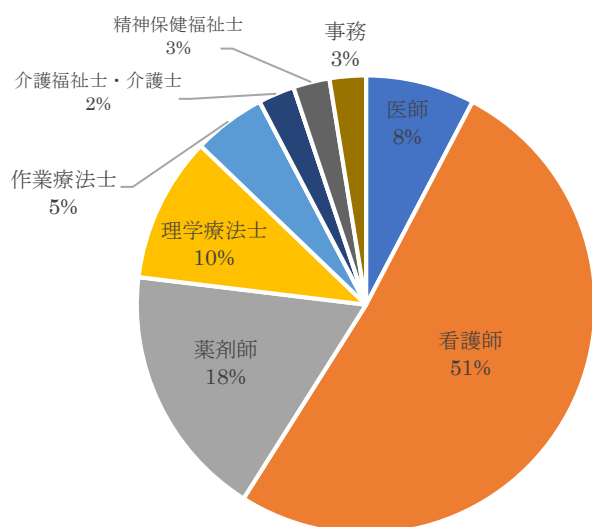
いて講演が行われました。ワークショップでは、他職種・他施設の受講者で7グループ編成をし、事例検討を行いました。次に岡山大学病院薬剤部主任薬剤師江角悟先生より、「せん妄の発症予防と重篤化回避～薬剤師の観点から～」と題して講演が行われました。せん妄を引き起こすリスクのある薬剤の紹介や、睡眠障害・睡眠薬とせん妄の関係について述べられました。続いて、岡山大学病院看護部認知症看護認定看護師山本昌子先生より、「認知症ケアについて」と題して講演が行われました。せん妄と認知症の鑑別についてや認知症高齢者への支援について述べられました。

続いて、岡山大学病院精神科リエゾンチーム廣部貴恵臨床心理士が、岡山大学病院せん妄対策チームが制作した「せん妄の予防と対策について」のパンフレットを用いてロールプレイを行いました。

最後に岡山大学病院周術期管理センター副看護師長 田村利枝先生より、周術期管理センター術前外来で経験した事例を踏まえて、患者・家族への教育について、よくある質問への対応のポイントを紹介されました。研修終了後の受講者アンケートでは、認知症とせん妄のちがいについて、臨床の場で見極めが難しい部分があると思うので、知識を深め適切に関わり、介入できるようにしていきますといった意見や明日にでも使える臨床での知識や対応について知れて良かったとの意見をいただきました。



参加者地区内訳



参加地区	人数
岡山市内	29
岡山市外	6
岡山県外	4